

産業建設常任委員会委員長報告

(24. 3. 15)

産業建設常任委員会に付託されました議案について、審査の経過概要とその結果を報告します。

まず、第59号議案 平成23年度亀岡市一般会計補正予算の本委員会所管分ではありますが、その主な内容は、

総務費では、ふるさとバス運行事業に係る事業費精算見込みによる減額補正。

農林水産業費では、国の第4次補正の補助採択を受け実施する農業用水の揚水機新設工事など小規模基盤整備事業に係る増額補正。

商工費では、企業立地等奨励金など商工業振興対策経費の決算見込みによる減額補正。

土木費では、道路整備事業の事業費精算見込みによる減額補正。

災害復旧費では、昨年9月に発生した台風15号豪雨災害による農業用施設、林業用施設の復旧工事の実施による増額補正などであります。

なお、農林水産業費、商工費、土木費および災害復旧費において、一部、繰越明許費が設定されていますが、計画的かつ早期の事業執行を望み、採決の結果は全員をもって原案可決すべきもの

と決定しました。

次に、第６１号議案 平成２３年度亀岡市簡易水道事業特別会計補正予算は、事業費精算見込みによる減額補正等が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第６２号議案 平成２３年度亀岡市地域下水道事業特別会計補正予算は、馬路町三ッ辻地区の農業集落排水施設整備事業の決算見込みによる減額補正等が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第６５号議案 平成２３年度亀岡市上水道事業会計補正予算は、事業費精算等による減額補正が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第６６号議案 平成２３年度亀岡市下水道事業会計補正予算の主な内容は、事業費精算等による減額補正が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではありますが、本委員会の報告といたします。

平成 2 4 年 度

簡易水道事業特別会計
当初予算（案）施策の概要

簡易水道事業特別会計

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容								
1 款 管理費 1 項 施設管理費 1 目 一般管理費 2 目 維持管理費	○施設管理経費 （水道課・上下水道総務課） 76,998千円 【財源内訳】 ・府支出金 558千円 ・市債 14,500千円 ・繰入金 2,445千円 ・使用料及び手数料他 59,495千円	(説明書P291) 地域住民の生活用水の安定供給のため、簡易水道施設5箇所と飲料水供給施設1箇所を管理、運営するとともに施設の改良工事を実施する。 <主な経費> ・施設維持管理費 36,148千円 ・配水管布設替工事等 14,595千円 ・亀岡市簡易水道事業基金積立金 6,701千円 【財源内訳】 〔簡易水道事業基金運用益金等 6,143千円〕 〔ふるさとの水確保対策事業費補助金 558千円〕 （平成19年度分 補助率25% 5年分割） <業務予定量> 全施設合計 <table><tr><td>給水戸数</td><td>2,533戸</td></tr><tr><td>年間配水量</td><td>934,100m³</td></tr><tr><td>年間有収量</td><td>824,074m³</td></tr><tr><td>有収率</td><td>88.2%</td></tr></table>	給水戸数	2,533戸	年間配水量	934,100m ³	年間有収量	824,074m ³	有収率	88.2%
給水戸数	2,533戸									
年間配水量	934,100m ³									
年間有収量	824,074m ³									
有収率	88.2%									
3 款 公債費 1 項 公債費 1 目 元金 2 目 利子	○長期債償還金及び利子等 （上下水道総務課） 79,802千円 【財源内訳】 ・使用料及び手数料 24,659千円 ・繰入金 55,143千円	(説明書P295) 施設整備のために借り入れた長期債と起債償還に充てるための他会計長期借入金の元利償還金を支払う。 <主な経費> ・長期債償還金 57,310千円 ・長期債利子等 22,492千円								

平成 2 4 年 度

地域下水道事業特別会計
当初予算（案）施策の概要

地域下水道事業特別会計

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
1 款 管理費		
1 項 施設管理費		
1 目 地域し尿処理施設管理費	○地域し尿処理施設管理経費（下水道課・上下水道総務課） 15,471千円 【財源内訳】 ・使用料及び手数料他 4,665千円 ・一般財源 10,806千円	(説明書P328) 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、地域し尿処理施設（天川地区）の適正な維持管理に努める。 <主な経費> ・一般管理経費 604千円 ・維持管理経費 11,187千円
2 目 農業集落排水施設管理費	○農業集落排水施設管理経費（下水道課・上下水道総務課） 238,845千円 【財源内訳】 ・府支出金 102,690千円 ・使用料及び手数料他 96,381千円 ・一般財源 39,774千円	(説明書P328) 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、農業集落排水処理施設（半国地区・犬甘野地区・宮前地区・本梅地区・川東地区）の適正な維持管理を行うとともに水洗化の促進に努める。 <主な経費> ・一般管理経費 6,526千円 ・維持管理経費 100,207千円 ・地域下水道事業基金積立金 103,327千円 【財源内訳】 〔 農業集落排水事業基金運用益金等 637千円 〕 〔 農業集落排水事業推進交付金（府補助金） 102,690千円 〕 〔 （事業費15%を5年分割） 〕
3 目 特定環境下水道施設管理費	○特定環境下水道施設管理経費（下水道課・上下水道総務課） 39,650千円 【財源内訳】 ・使用料及び手数料他 31,364千円 ・一般財源 8,286千円	(説明書P330) 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、特定環境下水道処理施設（保津地区）の適正な維持管理を行うとともに水洗化の促進に努める。 <主な経費> ・一般管理経費 913千円 ・維持管理経費 20,453千円

地域下水道事業特別会計

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
4 目 小規模集合排水施設管理費	○小規模集合排水施設管理経費 (下水道課・上下水道総務課) 1,946千円 【財源内訳】 ・使用料及び手数料 747千円 ・一般財源 1,199千円	(説明書P332) 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、小規模集合排水処理施設（小泉地区）の適正な維持管理に努める。 <主な経費> ・維持管理経費 1,946千円
2 項 水洗化促進費		
2 目 農業集落排水施設水洗化促進費	○水洗化促進経費 (下水道課) 16,414千円 【財源内訳】 ・一般財源 16,414千円	(説明書P332) 農業集落排水施設地域（馬路町三ツ辻地区）の水洗化促進を図る。 <主な経費> ・水洗化促進補助金 16,320千円
2 款 事業費		
1 項 施設費		
1 目 農業集落排水施設建設費	○農業集落排水施設建設事業経費 (下水道課・上下水道総務課) 39,618千円 【財源内訳】 ・市債 8,000千円 ・一般財源 31,618千円	(説明書P334) 農業集落排水施設整備事業を実施する。 <主な経費> ・川東浄化センターソーラー発電システム導入調査設計業務委託 8,000千円
3 款 公債費		
1 項 公債費		
1 目 元金	○長期債償還金及び利子等 (上下水道総務課) 513,856千円 【財源内訳】 ・繰入金 71,492千円 ・一般財源 442,364千円	(説明書P336) 施設整備のために借り入れた長期債と元利償還金と営業費用に充てるために借り入れた一時借入金の利子を支払う。 <主な経費> ・長期債償還金 315,923千円 ・長期債利子 195,011千円 ・一時借入金利子 2,922千円
2 目 利子		

平成24年3月定例会
産業建設常任委員会資料
(当初・補正予算関係)

上下水道部

上・下水道事業の財政見通しについて

ア) 亀岡市上水道事業会計

①収益的収支の見通し

	平成20年度 (決算)	平成21年度 (決算)	平成22年度 (決算)	平成23年度 (計画)	平成23年度 (3月補正予算)	平成24年度 (計画)	平成24年度 (予算)	平成25年度 (計画)
水道事業収益 (A)	1,119,871	1,180,863	1,239,388	1,393,178	1,280,978	1,405,750	1,418,748	1,478,341
営業収益	1,090,149	1,143,989	1,201,262	1,357,706	1,240,084	1,372,041	1,367,818	1,446,437
給水収益	949,039	976,786	1,097,460	1,232,235	1,122,826	1,246,570	1,163,328	1,320,966
その他	141,110	167,203	103,802	125,471	117,258	125,471	204,490	125,471
営業外収益	25,817	36,874	38,126	35,472	40,894	33,709	50,930	31,904
簡易水道分繰入金		15,665	14,920	13,981	13,981	13,088	13,088	12,159
その他	25,817	21,209	23,206	21,491	26,913	20,621	37,842	19,745
特別利益	3,905				0		0	
水道事業費用 (B)	1,098,831	1,245,286	1,194,987	1,289,184	1,283,843	1,329,392	1,460,030	1,373,939
営業費用	913,184	1,022,250	964,699	1,032,087	1,044,775	1,061,392	1,235,537	1,085,793
職員給与費	180,644	210,597	164,705	171,290	177,627	171,290	254,106	171,290
維持管理費	120,027	117,971	118,617	146,391	140,954	147,684	221,985	147,653
修繕費	44,104	47,765	52,275	68,514	72,539	68,514	73,259	68,514
委託料	116,230	144,488	124,810	143,978	129,950	143,978	147,160	143,978
減価償却費等 (C)	452,179	501,429	504,292	501,914	523,705	529,926	539,027	554,358
営業外費用	185,647	223,036	230,288	257,097	239,068	268,000	224,493	288,146
支払利息	175,403	203,904	200,054	230,266	193,105	241,169	186,139	261,315
その他	10,244	19,132	30,234	26,831	45,963	26,831	38,354	26,831
当年度純利益 (▲純損失) (A-B)	21,040	▲ 64,423	44,401	103,994	▲ 2,865	76,358	▲ 41,282	104,402
累積利益剰余金 (▲累積欠損)	▲ 1,009,446	▲ 1,073,869	▲ 1,029,468	▲ 941,786	▲ 1,032,333	▲ 865,428	▲ 1,073,615	▲ 761,026

※新料金は平成22年度第2期分の料金から適用している。

改定率・・・平成22年度第2期～平成24年度:13.4%。平成25年度:19.9%(平成22年度比 5.4%)

②資本的収支の見通し

	平成20年度 (決算)	平成21年度 (決算)	平成22年度 (決算)	平成23年度 (計画)	平成23年度 (3月補正予算)	平成24年度 (計画)	平成24年度 (予算)	平成25年度 (計画)
資本的収入 (D)	645,629	1,141,146	1,003,595	1,943,800	1,888,542	2,353,300	1,238,244	1,792,571
企業債	282,500	256,800	115,700	822,304	232,800	1,211,380	99,400	1,251,402
国庫補助金	0	186,042	196,756	311,000	348,658	311,000	246,602	198,000
他会計負担金	14,631	12,932	13,061	4,298	37,185	4,298	37,446	4,298
工事負担金	74,884	103,272	195,880	0	429,275	0	194,980	0
その他	273,614	582,100	482,198	806,198	840,624	826,622	659,816	338,871
資本的支出 (E)	795,672	1,642,213	1,208,393	2,324,523	2,560,632	2,809,488	2,247,197	2,527,265
建設改良費	528,479	1,321,023	867,550	1,973,005	2,140,272	2,436,190	1,317,491	2,143,240
企業債償還金	265,693	321,190	336,643	351,518	395,960	373,298	372,706	384,025
その他	1,500	0	4,200	0	24,400	0	557,000	0
資本的収支差引 (D-E)	▲ 150,043	▲ 501,067	▲ 204,798	▲ 380,723	▲ 672,090	▲ 456,188	▲ 1,008,953	▲ 734,694

③現金収支の見通し

	平成20年度 (決算)	平成21年度 (決算)	平成22年度 (決算)	平成23年度 (計画)	平成23年度 (3月補正予算)	平成24年度 (計画)	平成24年度 (予算)	平成25年度 (計画)
総収入 (F=A+D)	1,765,500	2,322,009	2,242,983	3,336,978	3,169,520	3,759,050	2,656,992	3,270,912
総支出 (G=B+E-C)	1,442,324	2,386,070	1,899,088	3,111,793	3,320,770	3,608,954	3,168,200	3,346,846
現金収支差引額 (F-G)	323,176	▲ 64,061	343,895	225,185	▲ 151,250	150,096	▲ 511,208	▲ 75,934
累積資金	2,694,430	2,737,438	3,081,333	2,743,300	2,930,083	2,893,396	2,418,875	2,817,462

イ) 亀岡市下水道事業会計

①収益的収支の見通し

	平成20年度 (決算)	平成21年度 (決算)	平成22年度 (決算)	平成23年度 (計画)	平成23年度 (3月補正予算)	平成24年度 (計画)	平成24年度 (予算)	平成25年度 (計画)
下水道事業収益(A)	2,230,388	1,957,776	2,102,481	2,376,134	2,070,381	2,409,755	1,825,815	2,495,375
営業収益	1,336,559	1,301,580	1,456,433	1,619,365	1,524,083	1,652,986	1,493,898	1,848,468
下水道使用料	1,332,838	1,298,910	1,454,072	1,617,516	1,470,497	1,651,137	1,491,584	1,846,922
その他営業収益	3,721	2,670	2,361	1,849	53,586	1,849	2,314	1,546
営業外収益	893,829	656,106	646,048	756,769	546,298	756,769	331,917	646,907
他会計補助金	892,866	655,077	645,619	756,589	546,073	756,589	331,632	646,727
その他	963	1,029	429	180	225	180	285	180
特別利益	0	90	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用(B)	1,867,216	1,783,293	1,725,940	1,851,883	1,797,917	1,876,391	1,779,548	1,901,934
営業費用	1,189,411	1,207,576	1,233,621	1,248,526	1,300,140	1,276,198	1,275,967	1,303,580
職員給与費	96,494	107,602	99,394	108,542	174,802	108,542	100,909	108,542
維持管理費	82,937	85,674	85,314	100,485	73,546	102,763	72,245	105,041
修繕費	28,471	28,477	42,485	33,923	37,345	34,707	34,095	35,490
委託料	245,723	243,980	257,823	301,842	301,113	308,815	318,851	315,788
負担金	51,716	50,685	51,235	54,405	44,100	54,405	47,118	54,405
その他営業費用	11,053	5,467	5,484	13,234	16,754	13,234	17,074	13,234
減価償却費等(C)	673,017	685,691	691,886	636,094	652,480	653,733	685,675	671,080
営業外費用	677,805	575,717	492,319	603,357	497,777	600,192	503,581	598,353
支払利息	642,913	543,187	468,432	567,276	455,818	564,111	462,013	562,272
雑支出等	34,892	32,530	23,887	36,081	41,959	36,081	41,568	36,081
当年度純利益(▲純損失)(A-B)	363,172	174,483	376,541	524,251	272,464	533,364	46,267	593,441
累積利益剰余金(▲累積欠損)	▲ 1,843,223	▲ 1,668,740	▲ 1,292,200	▲ 579,443	▲ 1,019,736	▲ 46,078	▲ 973,469	547,363

※新料金は平成22年度第2期分の料金から適用している。

改定率…平成22年度第2期～平成24年度:11.3%。平成25年度:22.1%(平成22年度比 8.5%)

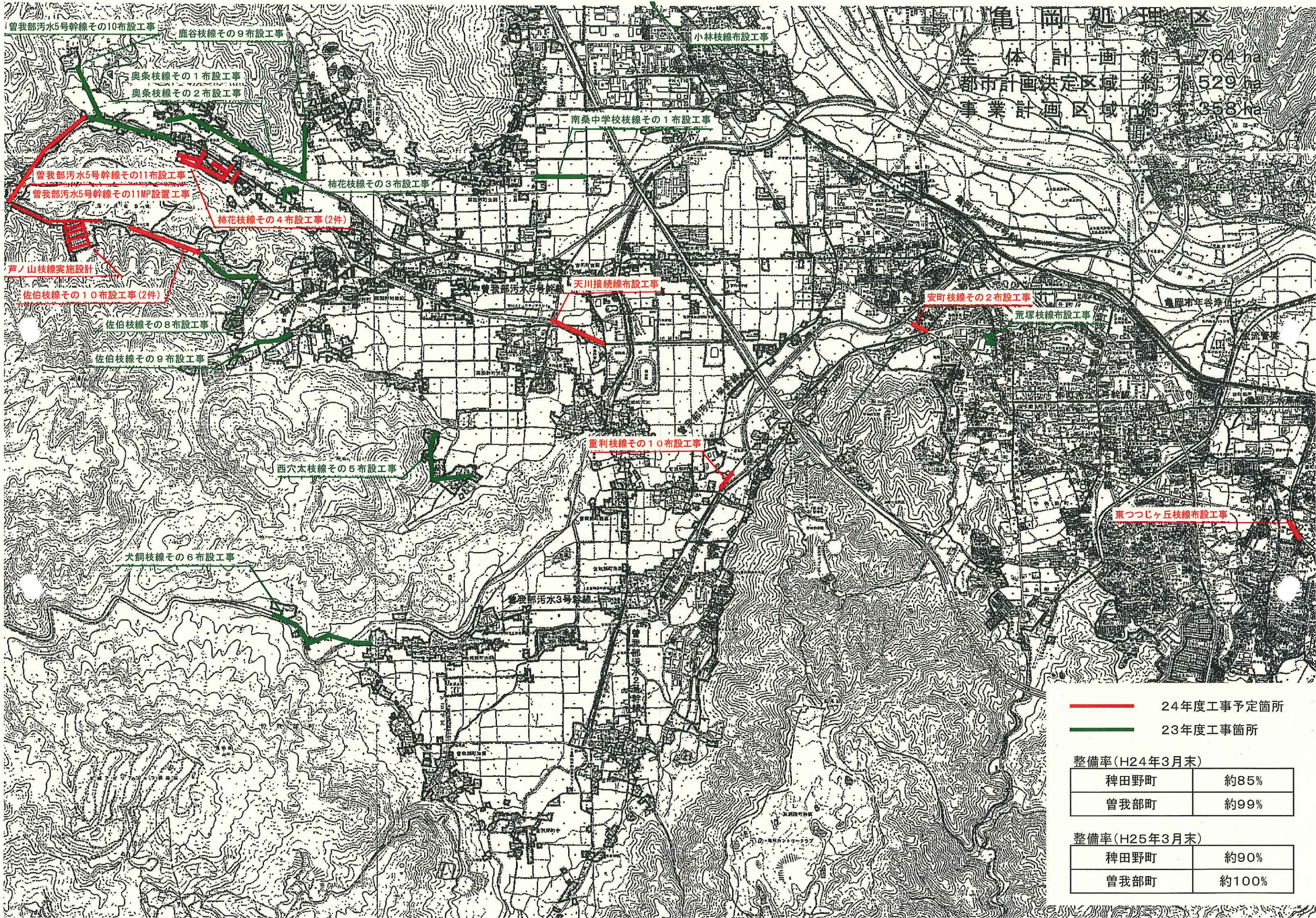
②資本的収支の見通し

	平成20年度 (決算)	平成21年度 (決算)	平成22年度 (決算)	平成23年度 (計画)	平成23年度 (3月補正予算)	平成24年度 (計画)	平成24年度 (予算)	平成25年度 (計画)
資本的収入 (D)	3,183,454	2,639,934	1,303,008	1,403,634	2,103,014	1,650,578	1,551,700	2,141,087
企業債	2,484,400	2,088,600	710,700	959,900	1,241,000	1,030,700	564,000	1,279,600
国庫補助金等	562,500	397,465	271,505	391,429	467,750	570,876	479,500	812,052
受益者負担金	123,077	147,878	140,993	46,542	146,545	43,238	91,765	43,670
他会計負担金	13,477	5,764	178,467	5,764	244,019	5,764	416,435	5,764
その他	0	227	1,343	0	3,700	0	0	0
資本的支出 (E)	4,256,719	3,897,774	2,347,342	2,552,612	3,074,784	2,789,462	2,400,992	3,163,703
建設改良費	1,472,978	1,130,197	1,068,926	1,310,871	1,825,647	1,552,208	1,150,019	2,037,362
企業債償還金	2,661,817	2,647,764	1,157,821	1,120,302	1,127,698	1,114,965	1,128,684	1,126,340
その他	121,924	119,813	120,595	121,438	121,439	122,288	122,289	0
資本的収支差引 (D-E)	▲ 1,073,265	▲ 1,257,840	▲ 1,044,334	▲ 1,148,977	▲ 971,770	▲ 1,138,884	▲ 849,292	▲ 1,022,616

③現金収支の見通し

	平成20年度 (決算)	平成21年度 (決算)	平成22年度 (決算)	平成23年度 (計画)	平成23年度 (3月補正予算)	平成24年度 (計画)	平成24年度 (予算)	平成25年度 (計画)
総収入 (F=A+D)	5,413,842	4,597,710	3,405,489	3,779,768	4,173,395	4,060,333	3,377,515	4,636,461
総支出 (G=B+E-C)	5,450,918	4,995,376	3,381,396	3,768,400	4,220,221	4,012,120	3,494,865	4,394,556
現金収支差引額 (F-G)	▲ 37,076	▲ 397,666	24,093	11,368	▲ 46,826	48,213	▲ 117,350	241,905
累積資金	223,126	▲ 174,540	▲ 150,447	7,466	▲ 197,273	55,679	▲ 314,623	297,585

営業運転資金にあてるための企業債		159,700		150,000	150,000		150,000	
------------------	--	---------	--	---------	---------	--	---------	--



亀岡処理区

全体計画 約 764 ha
都市計画決定区域 約 529 ha
事業計画区域 約 358 ha

24年度工事予定箇所
23年度工事箇所

整備率(H24年3月末)

稗田野町	約85%
曾我部町	約99%

整備率(H25年3月末)

稗田野町	約90%
曾我部町	約100%

産業建設常任委員会提出資料
(議案参考資料)

上下水道部

平成24年3月14日

I. 資本制度の見直し

「地方公営企業会計制度等研究会報告書」(平成21年12月)の提言を踏まえ、及び「地方分権改革推進計画」(平成21年12月閣議決定)に基づき、地方公営企業の経営の自由度を高める等の観点から、公営企業における「資本制度」を見直すこととし、以下のとおり地方公営企業法を一部改正。

『地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(第1次一括法)』による地方公営企業法の一部改正の概要

成 立:平成23年4月28日(公布:平成23年5月2日)

施行日:平成24年4月1日

- ①法定積立金(減債積立金、利益積立金)の積立義務を廃止。
- ②条例の定めるところにより、又は議会の議決を経て、利益及び資本剰余金を処分できることとする。
- ③経営判断により、資本金の額を減少させることができることとする。

○地方公営企業法第32条及び第32条の2(資本制度の改正関係)

	① 利益の処分	② 資本剰余金の処分	③ 資本金の額の減少
現行	①1/20を下らない金額を減債積立金又は利益積立金として積立 ②残額は議会の議決により処分可	①原則不可 ②補助金等により取得した資産が滅失等した場合は可 ③利益をもって繰越欠損金を補填しきれなかった場合は可	不可
改正	条例又は議決により可	条例又は議決により可	議決により可

➡ 利益、資本剰余金の処分が、条例又は議決により可能となったことに伴い、政省令の関係規定を整備(削除)。

○亀岡市の概要

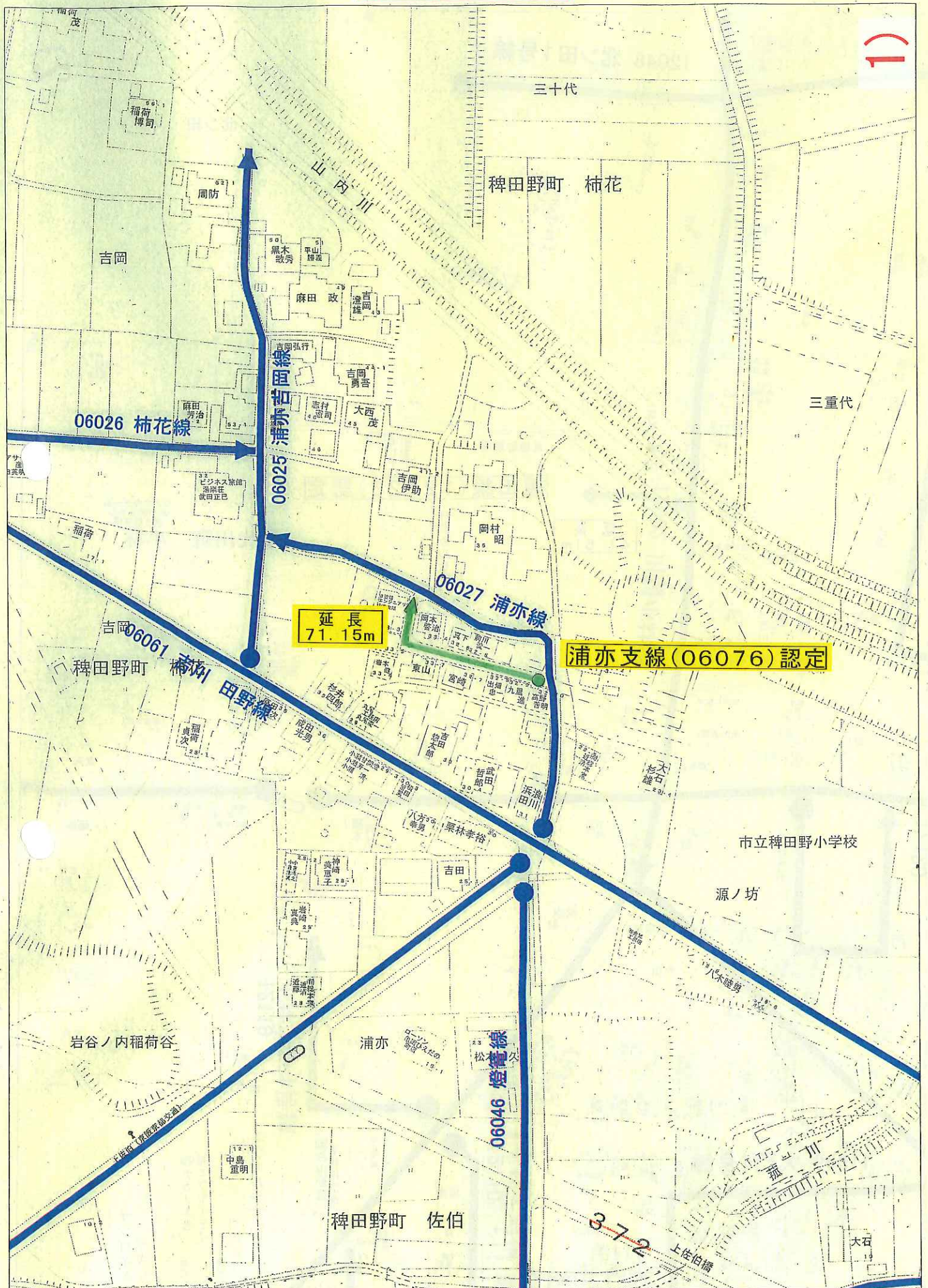
	利益の処分	資本剰余金の処分
亀岡市水道事業・下水道事業の設置等に関する条例	①前年度繰越欠損金があるとき、欠損金をうめる。 ②1/3 減債積立金、1/3 建設改良積立金、1/3と残額 利益積立金に積み立てる。 ※①の処理後、②の処理を行う。	補助金等により取得した資産が滅失等した場合は、資本剰余金の処分が可能である。

平成24年3月亀岡市議会定例会産業建設常任委員会 第58号議案 市道路線の認定 概 要

路 線 名	延 長 m	幅 員		事 業 概 要
		最 小 m	最 大 m	
市 道 認 定 (蕨田野町) 1) 浦亦支線	71 15	4 00	4 00	○ 下水道管路敷布設に伴う舗装等の道路整備、また地権者による用地整理により認定要件が整ったことに合わせて地元からの要望も受け、市道に認定するものです。
(千代川町) 2) 植田線	41 51	6 00	12 00	○ 開発区域内の道路敷地が市に帰属され認定要件が整ったため、市道に認定するものです。
(篠町) 3) 中沢支線	42 00	6 50	8 30	○ 市道山本学校線の道路改良工事に伴い、より利便性の向上等を図るため、市道山本学校線と中沢線の接続道路として整備した本路線を市道に認定するものです。

位置図

11



位置図

2

12048 北ン田1号線

北ン田

植田線(12123)認定

延長
41.51m

12002 川瀬小林線

千代川町

カメオカドーム
おかあちゃん
第2駐車場
小林

植田

カメオカドーム
おかあちゃん第1駐車場

カメオカ
ドーム

山下

敏文

武元

藤本

松村

多門

中村

人見

河原

川見

下戸

小山

今井

梅津

森

川勝

山本

工藤

山本

山本

山本

山本

山本

山本

1099 大門1号線

12110 小林カドミチ線

11101 大門下戸1号線

12119 小林カドミチ線

工業

エクセルシオーネ

千代川工場

梅津

森

川勝

山本

山本

山本

山本

ナカノ

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

ナカノ

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

ナカノ

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

ナカノ

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

ナカノ

エフエイト

エフエイト

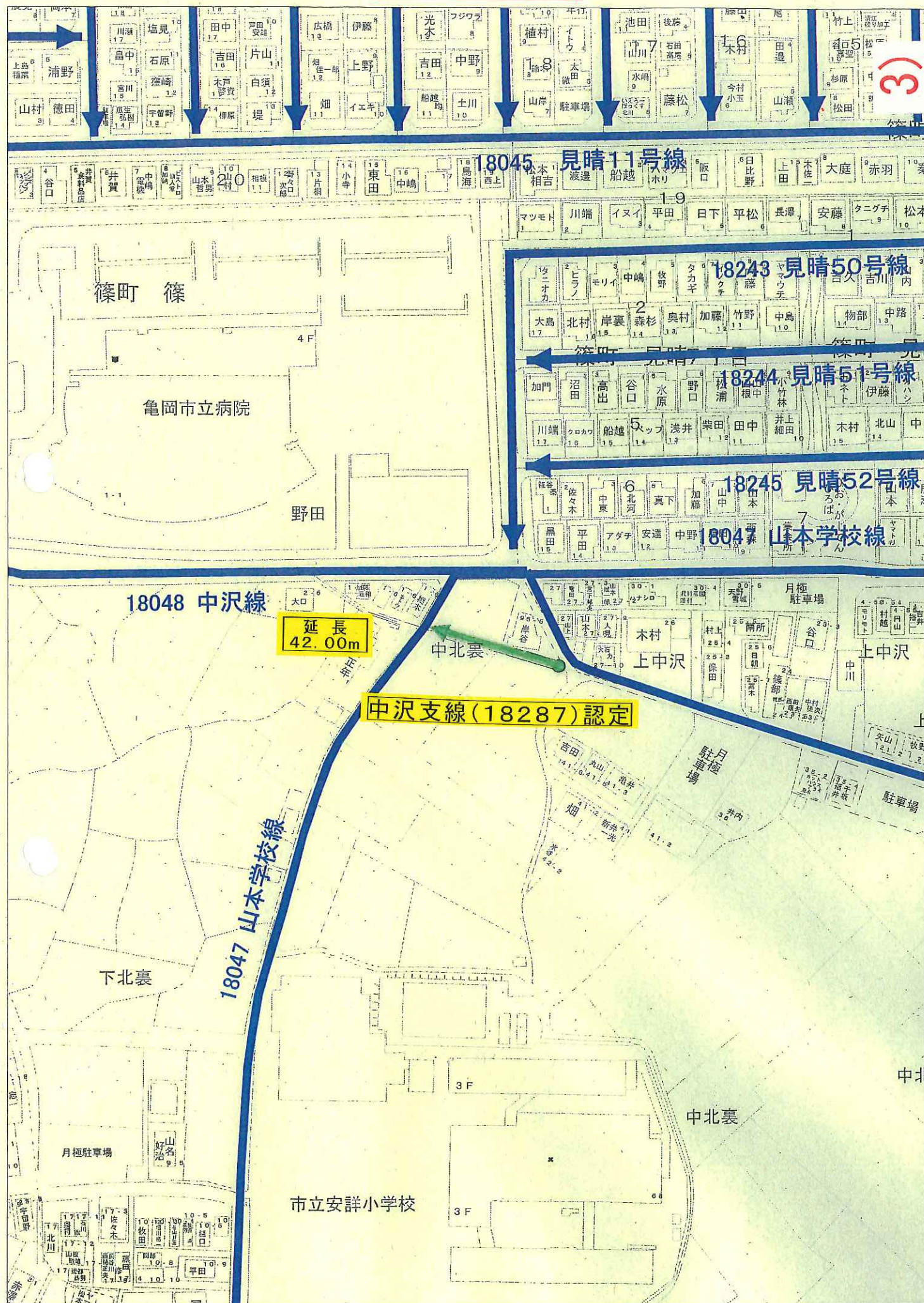
エフエイト

エフエイト

エフエイト

エフエイト

位置図



議会報告会(2/10)で頂いた意見・要望等と回答について

◆産業建設常任委員会

会場	意見・要望などの概要	当日回答内容	対応		
			参考	報告	回答調査
亀岡 中部 12	国道9号の混雑が甚だしい。緩和のため千代川から京都縦貫道を無料にできないか。少なくとも市内を通過するだけする車両を回避できないか。財政面から現にある施設を有効活用すべき。	縦貫道無料化実験時に9号の交通量は減少したが、ロードサイド店舗の集客に影響した。経済面とのバランスが大切だが、本市のみで解決できる範囲を超えていると考える。 桂川右岸道路の構想がある。護岸工事の進捗状況等により早期施工は困難と思われるが実現に向けて活動を続けたい。			
宮前 5	国道の法面の草刈りについて、上面から1mしかしてくれない。中学生は自転車通学で危ないことがあるし、害虫も発生する。なんとかしてほしい。	ご意見を担当課に伝えていきたい。さらに地元からも地域こん談会等へ要望としてもあげていただきたい。			
宮前 6	TPPの問題について、安いお米を輸入するのは反対に、中国に我々のおいしいお米を輸出できるように、道筋をつけてほしい。	亀岡の米、また、日本の米のあり方として、事あるごとに国に対応を求めて意見をあげていきたい。			
宮前 12	国道372号鳴滝工区の進捗状況は。京都府の予算に計上されているのか。	府道に関係するので、京都府に要望等を行っているが、先行して事業実施している工区との調整、地権者の用地交渉等、諸条件が整っていないため、京都府の予算化には至っていない状況である。			